

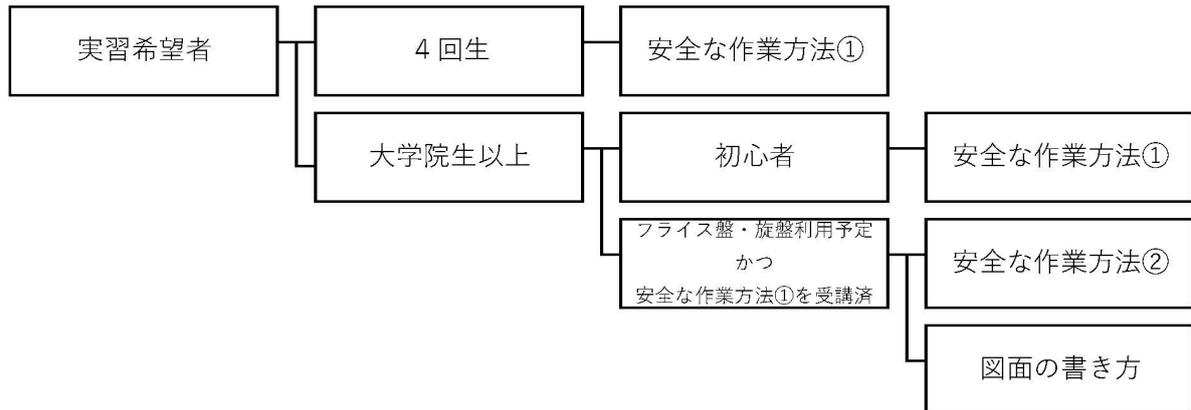
機械工作実習について

機械工作実習を、下記の要領で行います。

機器開発室の工作機器を使用する方は必ず受講してください。受講後、一般工場への入室登録を行います。ただし、4回生の場合は指導教員の入室登録になります。

◆ 実施要領

以下の図に従って、必要な実習を受講してください。



- 安全な作業方法①（ボール盤・帯のこ盤・手作業）
- 安全な作業方法②（フライス盤・旋盤）
- ・場 所：一般工場（理学研究科4号館地下 012室）
- ・注意事項：長袖・長ズボン・靴（スリッパ、サンダル等は不可）を着用し、安全に作業ができる服装で来ること。長髪の方は後ろで束ねてください。

- 図面の書き方
- ・場所：Zoom
- ・日時：未定。資料をもとにした自習によって、課題を提出しても受講完了とみなします。

◆ 申し込み方法

申し込み方法については、機器開発室の実習担当者か、それぞれの研究室の利用者協議会委員に問い合わせてください。

◆ 製作実習について

- ・製作実習は、大学院生（M1）以上で機械工作実習（図面の書き方・安全な作業方法①②）を受講済みで、機械加工の習得を強く望む方が対象です。
- ・希望があれば、理学研究科技術部 HP にある、相談フォームから相談してください。